

“名前を変えたが心は変わらない”勢力による憲法・教育基本法改悪を許さない

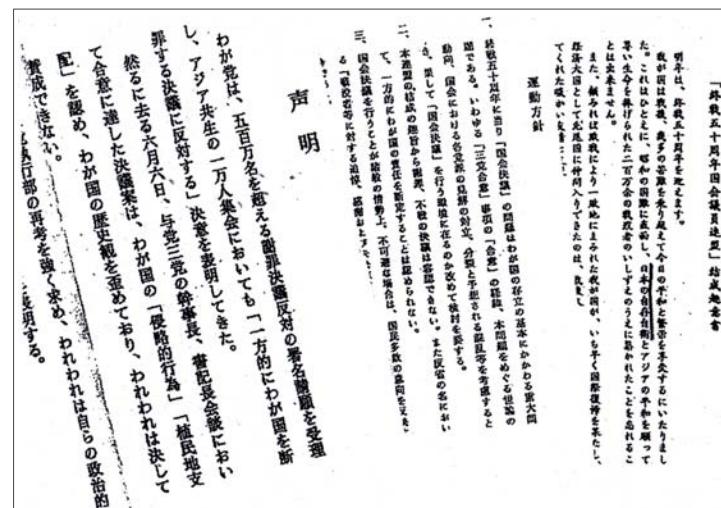
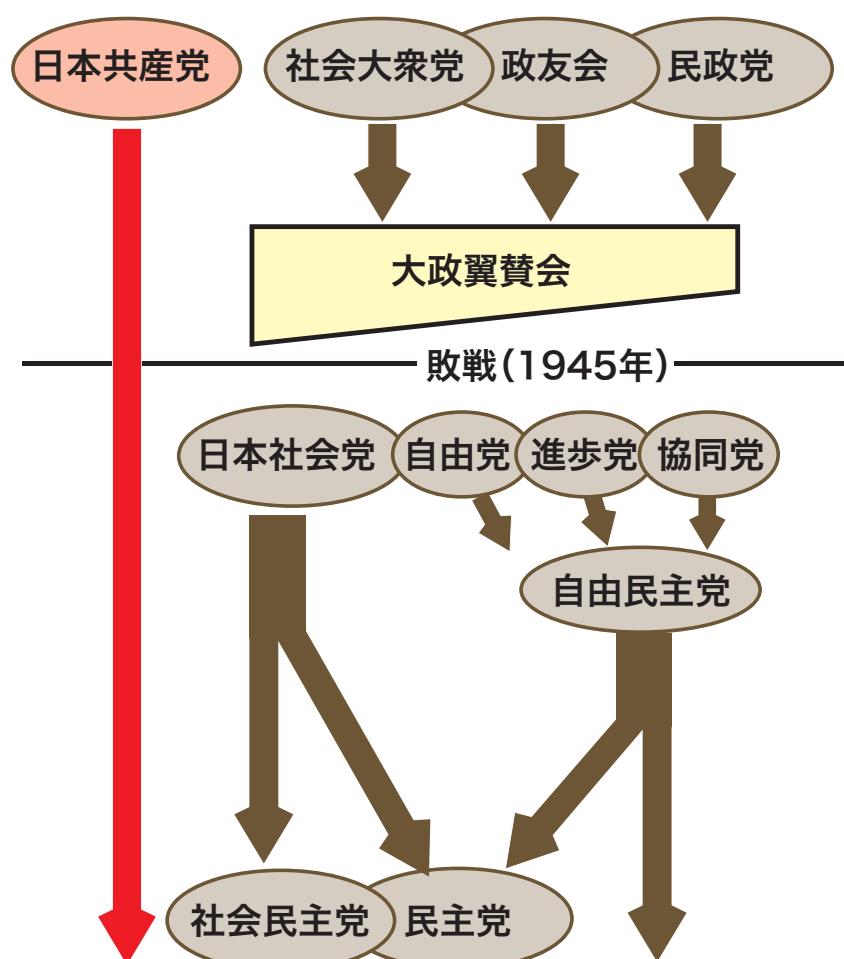
日本共産党以外の政党は、保守政党も社会民主主義政党も侵略戦争に賛成し、1940年、すすんで政党を解散し、戦争推進の「大政翼賛会」に合流しました。戦後の再出発にあたって、これらの政党が名前をえがるをえなかつたのは、そのためです。

問題は、侵略戦争を推進した勢力の後継者が、戦後も日本の政治の中核に座り、今日の自民・民主の保守二大政党に流れ込んでいることです。

党名を変えて再出発しても、所属議員の多数が戦争協力によって追放されました

政党	国會議員数	追放者数
進歩党	274	260
自由党	43	30
協同党	23	21
社会党	17	11

主な政党の流れ



「終戦50周年国会議員連盟」の文書

過去の戦争について、「日本の自存自衛とアジアの平和」のための戦争だったとする立場から、終戦50年国会決議に反対。安倍首相は、この議員連盟の事務局長代理を務めていました。



靖国神社に集団参拝する自民党、民主党の国会議員(10月18日)